

米国 市場予想を上回るも小売売上高のモメンタムは弱いまま（08年3月小売売上高）

発表日：2008年4月14日（月）

～1～3月期の実質個人消費は前期比年率+0.6%と減速が見込まれる～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

03-5221-5001

○3月の小売・飲食サービス売上高は前月比+0.2%（前月同▲0.4%）と増加に転じ、市場予想の同0.0%を上回った（1、2月合計で0.2%上方改定）。変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は前月比+0.1%（前月同▲0.1%）と市場予想通りだったが、1、2月合計で0.2%上方改定されており実体は予想よりもしつかり。一方、消費の基調を示す小売・飲食サービス売上高（除く自動車・ガソリン・建材）は3月に前月比+0.2%（前月同▲0.1%：1、2月合計で0.2%下方改定）と増加に転じた。以上のように、3月の小売売上高（除くガソリン）は、金融市場の混乱、エネルギー価格・食品価格の上昇などの押し下げ圧力が強まるなかで、通常の税還付の増加等所得の増加により拡大を続けている。

○項目別にみると、耐久財では家電が減少に転じたが、家具の減少幅が縮小、自動車が拡大に転じたため、耐久財全体のマイナス幅は縮小した。非耐久財では、薬局、一般小売が減少に転じ建設資材の減少ペースが加速したもの、衣料品販売の減少ペース鈍化、食料品店、通信販売の増加ペース加速、さらに飲食店、スポーツ用品・書籍、ガソリン販売が増加に転じたことで、非耐久財全体は増加した。

○月次での変動を均すため3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で消費のモメンタムをみると、変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は+2.3%（前月+3.3%）と減速した。この数字はガソリン価格変動の影響を受けているため、消費の基調を示す小売・飲食サービス売上高（除く自動車・ガソリン・建材）では+0.9%（前月+0.8%）と緩やかな伸びにとどまっている。金融市場の混乱、株・住宅価格の下落、エネルギー価格・食品価格の上昇等を背景に小売売上高のモメンタムは弱まっている。

○1～3月期の実質個人消費は所得の伸び鈍化、住宅価格や株の下落によって前期比年率+0.6%に大幅に減速すると予想される。ただし、一部で懸念された個人消費の減少は回避されよう。

小売・飲食サービス売上高（Retail and Food Services Sales）

	小売・飲食サービス売上高			耐久財関連（*1）				非耐久財関連（*2）		
			除く車		自動車	家具	家電		衣料品	ガソリン
07/08	+0.1	(+3.6)	▲0.8	+1.7	+3.4	▲0.7	+0.2	▲0.8	▲0.3	▲2.9
07/09	+0.8	(+5.0)	+0.6	+0.8	+1.5	▲0.3	+0.7	+0.9	▲0.3	+3.0
07/10	+0.0	(+4.8)	+0.2	▲0.6	▲0.5	▲0.6	+0.4	+0.3	▲0.9	+2.4
07/11	+0.8	(+5.6)	+1.5	▲0.7	▲1.8	▲0.5	+2.2	+1.8	+1.0	+7.3
07/12	▲0.7	(+3.4)	▲0.5	▲1.9	▲1.6	▲1.2	▲3.0	▲0.3	▲2.4	▲0.4
08/01	+0.4	(+4.0)	+0.4	▲0.3	+0.2	▲1.7	▲0.1	+0.9	+2.0	+2.9
08/02	▲0.4	(+2.9)	▲0.1	▲0.9	▲1.2	▲1.2	+0.0	▲0.1	▲0.9	▲0.5
08/03	+0.2	(+2.0)	+0.1	▲0.3	+0.2	▲0.3	▲0.4	+0.4	▲0.5	+1.1

（出所）商務省（Department of Commerce）

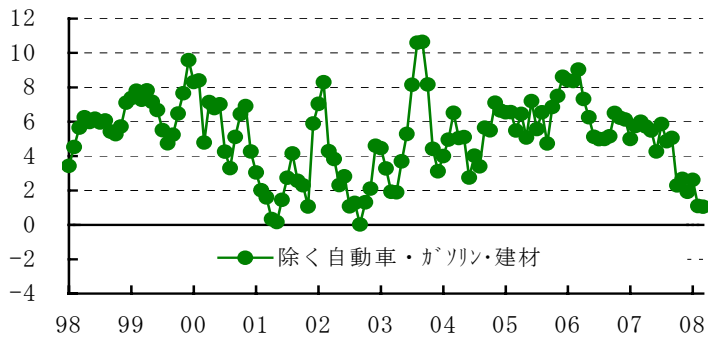
（注）数字は季調済前月比。但し、（ ）内は前年同月比（未季調）。

*1:耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上合計。

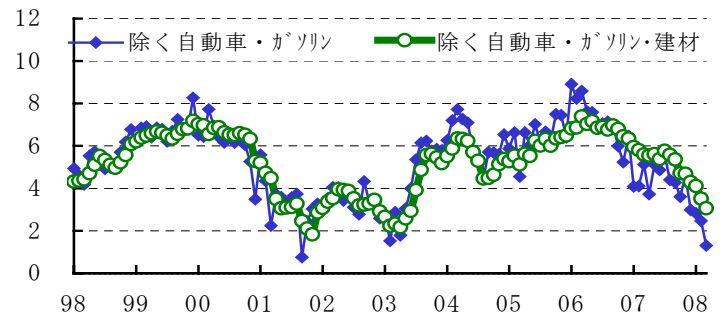
*2:非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

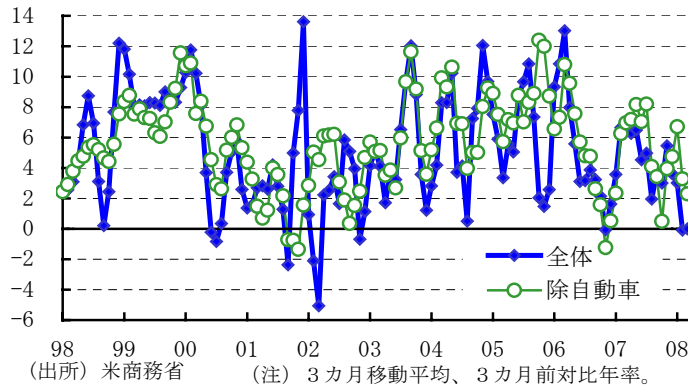
(%) 小売・飲食サービス売上高
(3ヵ月移動平均、3ヵ月前対比年率)



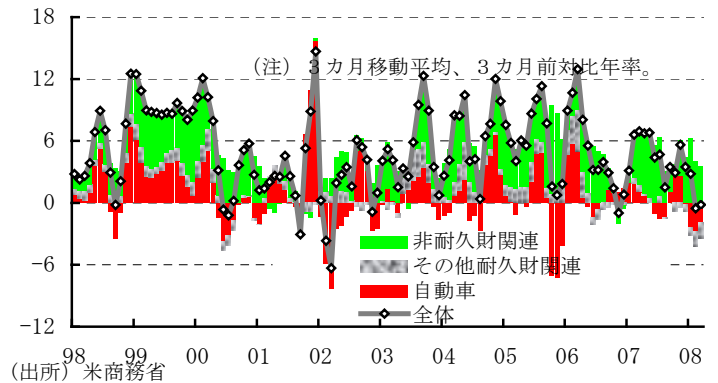
(%) 小売・飲食サービス売上高
(3ヵ月移動平均、前年同月比)



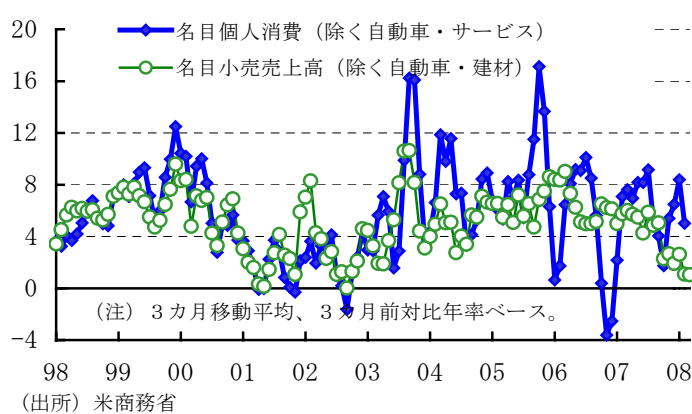
(%) 小売・飲食サービス売上高の推移



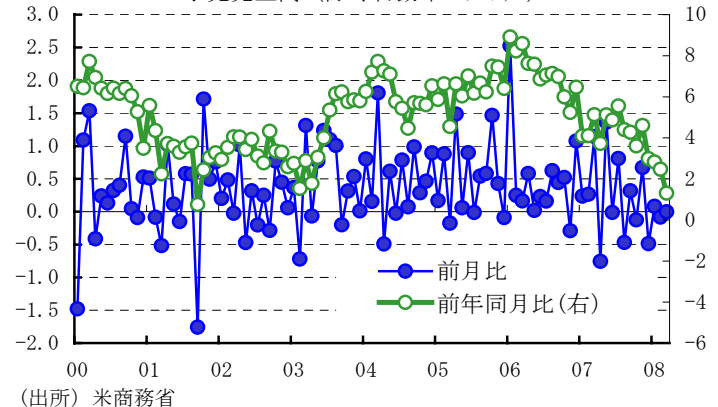
(%) 小売売上高の財別寄与度の推移



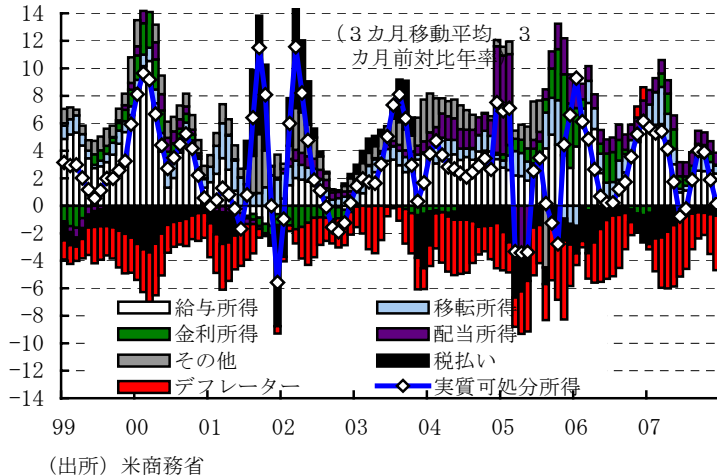
(%) 小売売上高と個人消費の推移



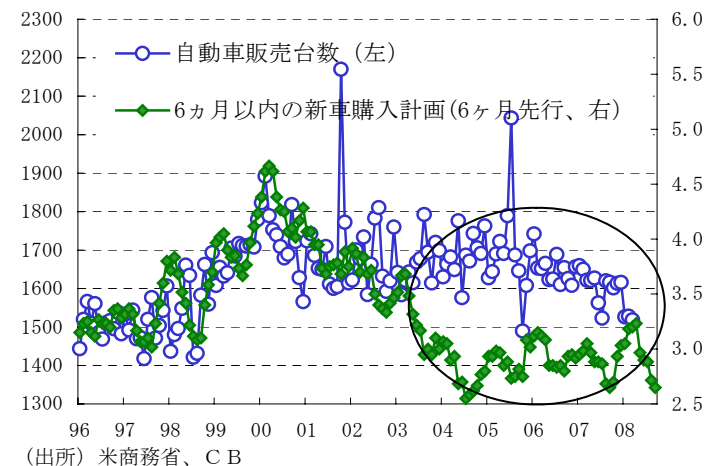
(%) 小売売上高 (除く自動車・ガソリン)



(%) 実質可処分所得の内訳別寄与度の動向



(万台) 自動車販売台数 (季節調整済み年率)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。